

表紙解説

題字 「遊蟲千年」

趣味として永遠に虫と遊ぶことを意味している。虫は昆虫だけではなく蟲の本字を用いることにより、ありとあらゆる虫を意味し含んでいる。これは、姫路市にある東光寺の住職に揮毫していただいた書の字であり、播磨昆虫民俗資料館・極楽とんぼの館に扁額として飾ってある。

絵 「とんぼ釣り」

西はりまのトンボ（赤穂市立海洋科学館発行 1991-7月）のはりまに残るトンボ釣り唄に使用されたもので、上記資料館極楽とんぼの館のトレードマークとして使用している。